

主題：
新約正典の中のすばらしいキリスト

メッセージ 16

小羊・神は都の中の御座の上におられる

聖書：啓4:2-3. 22:1-5. 21:23. エゼキエル1:22, 26-28

- I. 小羊・神は都の中の御座の上におられます——啓4:2-3. 22:1-5. 21:23：
- A. 「神と小羊の御座」は、神と小羊に一つの御座があることを見せており、神と小羊が一（小羊・神、贖う神、贖い主である神——22:1. 4:2-3）であることを示しています。
 - B. 永遠において、まさに御座に座しておられる神は、わたしたちを贖う神です。この御座から命の水の川が流れており、わたしたちの供給と満足となります。
 - C. これが描写しているのは、三一の神（神、小羊、命の水によって象徴されるその霊）が、ご自身を（御座の権威の中に暗示されている）彼の頭主権の下で、いかに彼の贖われた者たちに分与するかということです。
- II. 御座は、わたしたちのクリスチャン生活の中心です：
- A. わたしたちの日常生活、家庭生活、結婚生活、職場での生活、召会生活において、中心は神の御座でなければなりません。あらゆることは彼の頭首権に服従しなければなりません。
 - B. わたしたちは毎朝、起きた後こう言う必要があります、「主よ、わたしがあなたをわたしの主とする新しい日のゆえに、あなたに感謝します。わたしは終日、あなたの頭首権の下に服従します。主よ、わたしの生活の中であなたの御座を設立してください。わたしの存在の中心にあなたの御座を設立してください。主よ、わたしの一日のすべてとわたしの日常生活をあなたの御座の下にもたらしってください」。わたしたちは毎朝、そのような祈りを三一の神にささげるなら、その瞬間から、内側に生ける水の流れを持ちます。
 - C. わたしたちの経験の中で、自分自身を三一の神に服従させて、彼をわたしたちのかしらとする時はいつでも、それを計画した神と、贖われた小羊と、今や、すべてを含む、手順を経た、三一の、命を与える霊と共に、川が流れます。
 - D. 彼の頭主権の下で、わたしたちは命の供給と命の道を伴う命の流れを享受します。命の流れの中で、わたしたちは彼に仕え、彼を見て、彼と共に支配します——22:2-5。
- III. エゼキエル第1章が啓示しているのは、わたしたちの霊的経験における最高点は、澄み渡った空と、その上にある御座を持つことです。この点に到達することの意味は、あらゆる事において、わたしたちが神に首位を与え、彼の権威と行政に完全に服従す

るということ—22, 26節 :

- A. 四つの生き物の上にある霊的な空は、畏るべき水晶のような大空のようであり、水晶のように澄み渡っています。しかも、この空は広がっており、水晶のように安定し、変わることがありません—22節。
 - B. そのような状況の中で、わたしたちと神との間、わたしたち、互いの間には何もありません。わたしたちは主との間、互いの中に、徹底的な澄み渡る交わりを持っています。
 - C. そのためには、神に対して、人に対して何のともがめもない純粋な良心を保つ必要があります。わたしたちの空の物語は、わたしたちの良心の物語です—使徒24:16。
 - D. 御座はキリストの支配する臨在です :
 - 1. 主の臨在は常に彼の御座と共にあります。主の御座は、第三の天とわたしたちの霊の中の両方にあります—啓4:2-3. ヘブル4:16. 参照、IIテモテ4:22 :
 - a. まさに天の御座に座しているキリストは (ローマ8:34)、今や、わたしたちの中にも (10節)、すなわち、神の住まいがある、わたしたちの霊の中にも (IIテモテ4:22) おられます。
 - b. 天の門であるベテル、すなわち、神の家、神の住まいにおいて、キリストははしごであり、地と天を結合し、天を地にもたらしめます—創28:12-17. ヨハネ1:51。
 - c. 今日、わたしたちの霊は神の住まいのある場所であるので、それは今や天の門です。そこにはキリストがはしごとして、地の民であるわたしたちを天と結合させ、天を地にもたらしめます。
 - d. こういうわけで、わたしたちが霊に戻る時はいつでも、天の門を通して入り、天のはしごであるキリストを通して天にある恵みの御座に触れます。
 - 2. 水晶のように透明な大空の上にある御座が示しているのは、わたしたちがクリスチャン生活の中で、召会生活の中で澄み渡る空を持つ時はいつでも、御座の支配の下にあるということです。召会の中の御座は澄み渡る空の上にある御座です。
 - 3. 御座は、神がわたしたちを支配するためだけでなく、神が永遠の定められた御旨を完成するためでもあります。わたしたちが自分の霊的生活の中で御座を持っているなら、神はわたしたちを支配するだけでなく、わたしたちの中で、わたしたちと共に、わたしたちを通して彼の御旨を成就するでしょう—ローマ5:17, 21. 参照、マタイ28:18-20。
 - 4. 御座にはサファイア石の外観があります。サファイア石は青色で、キリストの支配する臨在の天的状況、状態、雰囲気を表徴しています—出24:10。
- IV. エゼキエル書第1章が啓示する、御座の上の方が人のように見えますが、彼にはエホバの栄光の外観があることが示しているのは、御座に座している方が神と人の両方であるということです。これは、神・人であるイエス・キリスト、すなわち、神と人のミングリングです—26, 28節 :
- A. イエス・キリストは神全体でしたが、肉体を取って人と成りました。彼を人は人の性質を持ちながら、生き、死んで、復活し、人として昇天し、今や、彼は御座の上の方として、依然として人の子です—ヨハネ1:1, 14. 6:62. 使徒7:56, 59-60。

B. このゆえに、主イエスの昇天以来、御座には人がおられます。千年期において、新天新地において、永遠にわたって、御座にはなおも人が座しているでしょう——マタイ19:28. 啓22:1, 3。

C. 人との関係における神の奥義的な意図は、ご自身を人とミングリングし、それによって人と同じになり、また神格においてではなく、命、性質、表現において人を神と同じにすることです。人が神のかたち創造されたのは、神を表現し、神のために支配するためです——創1:26-28. 参照、イザヤ14:12-14：

1. 御座の上の方と四つの生き物の両方が人の外観を持っていることが示しているのは、地上にいる四つの生き物が御座の上の方の表現であるということです——エゼキエル1:5. I テモテ3:15-16。

2. 天におられる神は、ご自身を人の中へと造り込むことによって、人を得て、彼の表現とすることを願っておられます。さらに、神の意図は人の上で働くことであり、それは人が御座に就くためです——エペソ3:16-21. 啓3:21. 5:10. 20:4. 22:5. マタイ19:28。

3. 開拓者、先駆者として、主イエスは道を切り開いて栄光の中に入り、御座に座しました。彼の多くの兄弟たちであるわたしたちは、今や彼に従っています——ヘブル2:6-12. 啓3:21. 22:5。

V. エゼキエル書第1章は、御座の上の人の外観には二つの面があると言います。彼の腰から上にはこはく金の外観があり、彼の腰から下には火の外観があります——27節：

A. こはく金は光り輝く金属であり、金と銀が混ざり合ったものです。金は神の性質を表徴し、銀は贖いを表徴します。こういうわけで、金と銀の成分から成るこはく金は、小羊・神、贖う神を表徴します——4節。

B. 人の上のほうの部分、人の腰から頭は、感情、感覚の部分であり、それは人の性質と性情を表徴しています。御座の上の主イエスには、彼の性質と性情によれば、贖う神を表徴する、こはく金の外観があります。

C. 人の体の下のほうの部分は、動くためです。主の腰から下が火の外観であることが表徴していることは、主の動きにおける外観が、彼の燃える、また聖別する力を持っているということです。

D. 主がわたしたちに來られるとき、彼は火として來て、照らし、探り、燃やします。それから、火を通して、彼はわたしたちにとって光り輝くこはく金となり、わたしたちは贖う神の光り輝く表現で満たされます。

E. 焼き尽くす火である主によって、すべての消極的な事柄がわたしたちから燃えてなくなった後（ヘブル12:29）、贖う神であるこはく金がわたしたちの中に残ります。

VI. エゼキエル書第1章は、御座に座している人の周りには明るい虹があると言っていますが、それは御座の上の主の周りにある威光と栄光を表徴しています——28節. 啓4:3：

A. ノアの時代に雲の中に現れた虹は、神が人とあらゆる生き物と立てた契約を守り、二度と洪水で人類を滅ぼさないという彼の忠信さのしるしでした——創9:13。

B. 虹は三つの基本色（赤、黄、青）から成っていると考えられます。火の色である赤は神の聖を指し、こはく金の色である黄は神の栄光を表徴し、サファイア石の色で

ある青は神の義を表徴します（詩89:14）：

1. 神の義、聖、栄光は、三つの神聖な属性であり、罪人が神に近づくことができな
いようにします——創3:24。
2. しかしながら、キリストが来て、十字架で死んで、神の義と聖と栄光の要求を満
たし、復活し、今や彼はわたしたちの義と聖と栄光です——I コリント1:30。
3. 信者であるわたしたちは今やキリストの中にいるので、神の目に、わたしたちは
義、聖、栄光であるキリストの外観を帯びています。これは虹の外観であり、罪
人に対する彼の裁きから、わたしたち、墮落した者たちを免れさせて、救うこと
での神の忠信さの証しです。
4. その土台に虹の外観がある（啓21:19-20）都、新エルサレムにおいて、救われた
者たちの集合であるわたしたちは虹となって、神の義、聖、栄光の輝きを反映し、
神が義で信実であることを永遠に証しします。
5. エゼキエル書第1章に描写されているように、クリスチャン生活と召会生活はそ
のような虹で完結します。その時点で、神の永遠のご計画が完成します。——。

© 2019 Living Stream Ministry